# CLOMO MDM アンチウィルスオプション利用規約

CLOMO MDM アンチウィルスオプション利用規約(以下「本規約」とします)は、株式会社アイキューブドシステムズ(以下「当社」とします)が提供する SaaS サービス CLOMO (以下、「CLOMO」とします)及びマカフィー株式会社が提供する Virus Scan Mobile for Android (以下、合わせて「本サービス」とします)を利用する者(以下「利用者」とします)に適用され、本サービスを利用する際に遵守すべき事項、その他当社との権利義務関係が規定されます。全ての利用者は、本サービスの利用をもって本規約に同意したものとみなします。

# 第1条 本サービスについて

- 1. 本サービスは、当社が提供する端末/外部リソースアクセス管理のための SaaS サービス CLOMO にマカフィー株式会社が提供するウィルス検知のためのソフトウェアを付属させたものです。但し、当社は、本サービスの全部又は一部に対して、商業上合理的な変更を随時行うことができるものとします。
- 2. 前項に基づき当社が本サービスに重大な変更を加える場合、緊急の場合を除き、当社は利用者にかかる内容を事前に通知するものとします。

### 第2条 定義

#### 管理者

利用者の代理でユーザ向けサービスを管理する、利用者が指定した技術担当者

ユーザ

利用者が本サービスの使用を許可する利用者の雇用者その他利用者の業務に従事する 者

ユーザアカウント

ユーザによる本サービスの使用を可能にする目的で、利用者が本サービスを通じて ユーザ向けに開設したアカウント

管理コンソール

利用者が管理機能を利用するために当社より提供するオンラインツール「CLOMO PANEL」又は「SECURED APPs MANAGER」等

ライセンス数

利用者が利用することができる追加機能のユーザ数又はユーザの利用端末数、アプリケーション数

利用者データ

ユーザが、本サービスを介して提供、生成、送信、または表示するメールなどの利用者 のデータ

### 第3条 利用者データのセキュリティと転送等に関する同意

当社は、利用者データのセキュリティを確保し、不正アクセスや不正使用から保護します。 また、本サービス提供の一部として、当社は利用者データの転送、保存、および処理を当 社が管理するサーバ上で行います。利用者は、本サービスを利用することにより、当社に よる利用者データの転送、処理、および保存について同意するものとします。

# 第4条 利用申込手続

- 1. 本サービスの利用を希望する方(以下「利用希望者」とします)は、当社所定の利用 申込書に必要事項を記載の上、当社又は当社の販売代理店、当社販売代理店が指定し た法人(以下「販売代理店等」とします)にこれを提出するものとします。
- 2. 当社は、利用希望者から利用申込書を受領後、速やかに利用希望者に直接又は販売代理店等を通じて承諾の通知を行なうものとし、かかる承諾の通知を発信した時点をもって利用希望者と当社の間に本サービスに関する利用契約が成立するものとします。但し、以下のいずれかに該当する場合、当社は、利用希望者の利用申込を拒絶することができるものとします。
  - (1) 利用申込書に虚偽記載がある場合
  - (2) 過去に当社の提供するサービスについて契約・利用規約に違反した事実がある場合
  - (3) 本利用規約に違反するおそれがある場合
  - (4) 利用希望者又はその関係者が反社会的勢力に属するおそれがあると当社が判断した場合
  - (5) その他当社が不適当と判断した場合
- 3. 利用者において、利用申込書記載事項に変更が生じた場合、利用者は直ちにこれを当社に届け出るものとします。

### 第5条 利用者の遵守事項

- 1. 利用者は、本規約その他当社が定める利用上の規定(本サービス利用の前提となるマカフィー株式会社が定める使用許諾契約書(以下、マカフィー使用許諾契約書とします)、Apple 社、Google 社等のプラットフォームサービス提供事業者が定める当該プラットフォーム利用に関する規約や、本サービスが接続する VeriSign 社、SalesForce.com 社等の接続サービス提供事業者が定める当該サービスの利用に関する規約を含むものとし、以下も同様とします。)に従って、本サービスを使用するものとします。但し、マカフィー使用許諾契約書については、次条の定めに従って適用するものとします。
- 2. 利用者は、本サービスを利用するにあたり、一部の機能において、当該機能の前提となるサービス提供業者との個別契約 (Apple 社提供の iOS Developer Enterprise Program 等) が必要となる場合があることに同意します。
- 3. アカウントとパスワード
  - 当社は、本サービスの利用開始にあたり、利用者に対し、管理アカウントとパスワードを付与し、利用者は当該管理者アカウントを用いてユーザアカウントとパスワードを管理することができるものとします。利用者は、管理者アカウント、ユーザアカウント及びそれぞれのパスワードを善良なる管理者の注意をもって管理し、又はユーザ

に管理させ、当社の許諾がある場合を除き、第三者に開示、貸与、共有しないものとし、万一、これらのアカウント及びパスワードが第三者により利用された場合といえども、当社に故意又は過失がある場合を除き、かかる第三者による利用は全て利用者による利用とみなすものとします。また、これらのアカウント及びパスワードの第三者利用により、当社に損害が生じた場合、利用者はその損害を賠償するものとします。

#### 4. ユーザからの同意取得

利用者は、本システムを通じて、利用者は、ユーザによる本サービスの利用を監視したり、ユーザが本システムを利用することにより生成、加工された利用者データを使用又は公開できることについて、ユーザから必要なすべての同意を得るものとします。

#### 5. 使用に関する制限

利用者は、本サービスの利用に関して、以下の各号に該当する行為(以下「不正行為」とします)を行ない、又は、ユーザその他の第三者をして行なわせてはならないものとし、不正行為を覚知した場合は直ちに当社へ通知するものとします。

- (1) 第三者への誹謗中傷を含む権利侵害や詐欺的な目的で利用し、又は、利用を助長すること
- (2) ウィルス、ワーム、トロイの木馬、破損ファイル、その他の破壊的または不正な電子データを故意に配布すること
- (3) 他の利用者による本サービスの使用や、本サービスを提供するための環境を妨害すること
- (4) 本サービス又は本サービス提供の為に当社が提供するアプリケーションその他一切の全部又は一部について、改変、無効化、妨害し、又は、これを試みること
- (5) 本サービス又は本サービス提供の為に当社が提供するアプリケーションその他一切に関して、テストまたはリバースエンジニアリングを行って限界や脆弱性を探すこと
- (6) 有償、無償を問わず、利用者以外の第三者の事業遂行のために利用する等、本サービスの全部又は一部を当社が認める以外の方法で利用すること
- (7) 本サービスの代替品または類似サービスを作成すること
- (8) 死亡、人身傷害、または環境破壊につながる可能性がある危険度の高い活動用途へ利用すること
- (9) 輸出関連法令により輸出が規制される利用者データの保存または転送、その他法 令に抵触する行為又は法令に抵触する行為の実現のために利用すること
- (10) その他当社が不適当と判断する行為

#### 第6条 マカフィー使用許諾契約書の適用

マカフィー使用許諾契約書における「本ソフトウェア」とは、Virus Scan Mobile for Android (以下、Virus Scan とします)のみを指すものとし、マカフィー使用許諾契約書は、Virus Scan に関してのみ適用され Virus Scan に関する利用許諾契約はマカフィー株式会社と利用者間に成立するものとします。また、マカフィー使用許諾契約書は次のとおり修正されるものとします。

# (1) 有効期間

同使用許諾契約書3) c) の規定に関わらず、Virus Scan は、本サービスの提供期間中においてのみ、利用可能とします。

- (2) 子会社
  - 同使用許諾契約書3) e)の規定に関わらず、Virus Scan は、本利用規約に基づき利用申込みをされた利用者のみが利用できるものとします。
- (3) テクニカルサポートとメンテナンス 同使用許諾契約書4) の規定に関わらず、本サービス内の Virus Scan のテクニ カルサポートは、当社が行うものとします。
- (4) 評価版ソフトウェア、ベータ版ソフトウェア 同使用許諾契約書9) a) 及びb) の規定は、本サービスに適用しないものとします。
- (5) プライバシー

同使用許諾契約書11) a) の規定は、本サービスに適用しないものとします。 また、同条 b) の規定により、利用者及びユーザは、本サービスを利用する端末 のネットワーク情報をマカフィー株式会社が収集することに同意するものとしま す。

(6) 監査 同使用許諾契約書12) の規定は、本サービスに適用しないものとします。

# 第7条 支払い

- 1. 本サービスのサービス利用料金及び支払方法は、当社が別途定める価格・方法によるものとします。但し、当社は、少なくともサービス期間満了の30日前までに利用者に書面(メールを含む)で通知することにより、次回更新時のサービス利用料金を改訂できるものとします。
- 2. 支払期限については、別段の合意がある場合を除き、当社が発行する請求書に記載された発行日の30日後を支払い期限とします。
- 3. 支払期限を経過しても、利用者による支払がなされない場合、利用者は支払期限の翌日から完済の日まで年利 14.6%の割合(年 365 日の日割計算)による遅延損害金を当社の指定する方法により当社に支払うものとします。
- 4. 前各項にかかわらず、利用者が販売代理店等を経由して本サービスを利用する場合、 支払いに関する事項は利用者と当該販売代理店等との間における各種契約に準じるも のとします。

# 第8条 期間

- 1. 本サービスの提供期間(以下「本サービス提供期間」とします)は、利用申込書又は当該利用申込に対する当社の承諾通知に記載される期間とします。
- 2. 本サービス提供期間中、利用者は別途当社が提供するユーザ数、追加機能のライセンス数(追加機能のユーザ数又はユーザの利用端末数)を、当社所定の条件に従って追加することができる場合があります。但し、サービス期間中に追加されたライセンスの提供は、本サービス提供期間と同時に終了するものとします。
- 3. 本サービス提供期間は、当社又は利用者のいずれかが期間満了の 15 日前までに更新拒絶しないかぎり、さらに 12 か月間自動更新され、以後も同様とします。この場合、利用者は、別段の合意がない限り、更新時点で利用者が利用中の本サービス(更新時点で追加されていた全てのユーザ数、追加機能のライセンス数を含む)が自動的に継続

され、利用者は、かかるサービス内容に対応した年間のサービス利用料金を当社所定の方法及び期限に基づき当社に支払うものとします。

4. 利用者は、本サービス提供期間中の中途解約はできないものとします。

# 第9条 本サービス等の提供の停止・終了

当社は、次の各号のいずれかを発見した場合、予告なく本サービスの全部又は一部の提供を停止・終了させることができるものとします。なお、利用者の要請がある場合といえども、当社は停止の理由を提供する義務は負わないものとします。

- (1) 天災事変その他の非常事態が発生した場合
- (2) 本サービスに影響を与える施設の電気通信設備に障害等が生じ(2) 本サービス に影響を与える施設の電気通信設備に障害等が生じた場合
- (3) セキュリティ向上・パフォーマンス向上・監視に伴うメンテナンスが必要である と当社が判断した場合
- (4) 本サービス全部又は一部の前提となる他社サービス (Virus Scan、Apple 社、Google 社等のプラットフォームサービス提供事業者及び本サービスが接続する VeriSign 社、SalesForce.com 社等の接続サービス提供事業者) の提供が停止・終了した場合
- (5) 本サービスを提供するために使用される当社ネットワークまたはサーバを混乱させる可能性のある利用がなされた場合
- (6) 許可のない第三者による本サービスへのアクセスが判明した場合
- (7) 当社が利用者へ本サービスを提供できなくなり、かつ、当社が利用者に対し 60 日 以上前に本サービス提供終了の事前通知を行った場合
- (8) その他、当社の単独の裁量により必要と判断した場合

# 第10条 知的財産権

- 1. 当社及び利用者は、利用者データに含まれるすべての知的財産権について、何らの許諾も当社に与えるものではなく、また、当社は、本サービスに含まれるすべての知的財産権について、本規約に定める以外の何らかの許諾も利用者又はユーザに与えるものではないことを確認します。
- 2. 当社は、利用者に対し、本サービスを提供するために使用される当社の技術が、第三者の知的財産権を侵害していないことを保証します。ただし、当社の技術が当社に無断で修正された場合や当社から提供されていない技術と組み合わされた場合はこの限りではありません。
- 3. 万一本サービスが第三者の知的財産権を侵害していた場合、当社は、(1)利用者が 引き続きサービスを利用できるように当社の負担でその権利を取得する、(2)権利 を侵害しない同等の機能を提供する、又は、(3)権利を侵害しないようにサービス を変更するものとします。ただし、上記のいずれもが商業上合理的でないと当社が判 断した場合、当社は本サービスの利用者による使用を停止又は終了できるものとし、 かつ、その場合であっても当社は既に提供済みのサービス期間に相当するサービス利 用料金に相当する金額については、利用者に返還しないものとします。

### 第11条 利用者又はユーザによる本サービスの利用に関する第三者の権利主張

- 1. 当社は、利用者又はユーザによる本サービスの使用に関し、利用者又はユーザによる 第三者の特許、著作権、営業秘密、または商標の侵害その他の第三者からの権利主張 がなされた場合もこれに対応する責任を負わないものとします。但し、当社は、かか る第三者の要求がなされた場合、その旨を速やかに利用者に通知し、合理的範囲内に おいて、利用者の防御に協力するものとします。
- 2. 利用者は、第三者からの権利主張を自己の責任と費用をもって解決するものとし、第三者からの権利主張に起因する当社の損害および費用(和解費用および合理的な弁護士費用を含む)を賠償するものとします。

### 第12条 機密情報及び個人情報

- 1. 当社及び利用者(以下「各当事者」とします)は、善良なる管理者の注意をもって相手方の機密情報及び個人情報を保護し、知る必要があって書面で機密の保持に合意した従業員等以外の第三者に対してこれを開示せず、また、本サービスの利用又は提供の目的以外にこれを利用しないものとします。各当事者は、本項の違反に関する自己の従業員等の行為に対しても連帯して責任を負うものとします。
- 2. 前項にかかわらず、以下の各号のいずれかに該当する情報は、機密情報に該当しないものとします。
  - (1) 情報開示の時点で、すでに公知または公用である情報
  - (2) 情報開示後、情報の開示を受けた当事者の責に帰すべき事由によらず、公知または公用となって情報
  - (3) 情報の開示の以前から、情報を受領した当事者が適法に所持していた情報
  - (4) 情報の開示の後、情報を受領した当事者が、第三者により秘密保持義務を負わず 適法に入手した情報
- 3. 第1項にかかわらず、各当事者は、可能なかぎり事前に相手方に通知して開示に対する異議申し立てを行う機会を相手方に与えた上で、法令に基づき相手方の機密情報及び個人情報を行政機関等に開示できるものとします。
- 4. 本サービス提供期間が終了した場合、又は、相手方から要請があった場合、各当事者は、相手方の要求に従い、速やかに機密情報及び個人情報を返却、又は、廃棄するものとします。但し、利用者データについては、当社は返却義務を負わず、廃棄義務のみを負うものとします。

# 第13条 解除

当社は、次のいずれかの場合に、利用者との本サービスに関する利用契約を解除し、利用者による本サービスの利用を停止又は終了させることができます。また、利用者は当社に生じた損害(合理的な弁護士費用を含む)を賠償する義務を負うものとします。

- (1) 利用者が本規約その他当社の定める利用規定に違反した場合
- (2) 利用者の所在地が不明で通常の方法により連絡が取れなくなった場合
- (3) 利用者が監督官庁から営業許可等の取り消し、停止等の処分を受けた場合
- (4) 利用者が自ら振出し、もしくは引受けた手形または小切手が不渡りとなる等支払停止状態に至った場合、又はこれに類する信用不安の状況に陥った場合

- (5) 利用者が破産、特別清算、民事再生、または会社更正の申し立てを受け、または自ら申し立てをした場合
- (6) 利用者に差押、仮差押、仮処分又は競売の申立があったとき、若しくは公租公課を滞納した場合
- (7) 利用者に支配権の変更(株式購入、買収、合併、その他の企業取引など)が発生した場合
- (8) 利用者が当社の販売代理店その他当社が指定した者を経由して本サービスを利用する場合であって、利用者と当該販売代理店その他当社が指定した者との間の契約が理由の如何を問わず終了した場合
- (9) 利用者又はその関係者が反社会的勢力であることが判明した場合
- (10) その他、合理的な理由に基づき当社が不適切と判断した場合

# 第14条 本サービス提供期間終了時の措置

本サービス提供期間終了、解除その他理由の如何を問わず本サービス提供期間が終了する場合、利用者は本サービスの利用を停止し、当社は当社の定める期間経過後、アクティブサーバの利用者データを削除するものとします。

# 第15条 不保証

- 1. 本サービスの提供に関し、利用者に対し、本サービスの完全性、有用性、安定性その他一切の保証をしないものとし、利用者は、本サービス(iOS Developer Enterprise Program 等の当社以外が提供するサービスを含む)、本サービス提供のためのシステムの不具合(Virus Scan、Apple 社、Google 社等のプラットフォームサービス提供事業者及び本サービスが接続する VeriSign 社、SalesForce.com 社等の接続サービス提供事業者のシステム障害や使用する端末の不具合等を含む)、及び、本サービスの終了に起因する損害について、当社は、利用者に対し一切の責任を負わないものとします。 特に、当社は、利用者及びユーザが、当社 WEB ページにおいて推奨する OS 以外の OS へのバージョンアップを行った場合の本サービス、システム及び端末の不具合については、いかなる責任も負わないものとします。
- 2. 前項にかかわらず、当社が本サービスに起因して利用者に対して損害賠償義務を負う場と

いえども、当社は、利用者の逸失利益、間接的損害、特別損害、偶発的損害、結果的 損害、または懲罰的損害について、一切の責任を負わないものとします。また、その 損害賠償額は、責任が発生する出来事からさかのぼって 12 か月間に利用者が当社に支 払った金額を上限とします。

# 第16条 譲渡制限

利用者は、当社の書面による事前同意なく、本サービスに関する権利及び義務を第三者に譲渡し、又は、担保に供してはならないものとします。

# 第17条 反社会的勢力の排除

各当事者は、相手方に対し、次の各号の事項を確約するものとします。

- (1) 自らが暴力団、暴力団関係企業、総会屋もしくはこれらに準ずるもの又はその構成員 (以下、総称して「反社会的勢力」という)ではないこと。
- (2) 自らの役員(取締役、執行役、業務を執行する社員、又はこれらに準ずる者をいう) が反社会的勢力ではないこと。
- (3) 反社会的勢力に自己の名義を利用させ、本規約を締結するものではないこと。
- (4) 本規約の有効期間内に、自ら又は第三者を利用して、次の行為をしないこと。
  - ① 相手方に対する脅迫的な言動又は暴力を用いる行為
  - ② 偽計又は威力を用いて相手方の業務を妨害し、又は信用を毀損する行為
- (5) 上記各項に該当する者と社会的に非難されるべき関係を持っておらず、また、今後も関係を持たないこと。

## 第18条 残存義務

本サービスの終了後といえども、知的財産権、機密情報、不保証等の性質上存続すべき条項は、本サービスの終了後も有効に存続するものとします。

# 第19条 準拠法及び管轄裁判所

本規約は日本国法が適用され、本規約により紛争が生じた場合には、訴額に応じて、東京簡易裁判所又は東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

附則 この本規約は平成25年1月15日から実施されます。

制定:平成25年1月15日